

1月のSS研修では、 高齢者の 「見えづらい」「聞こえづらい」「動きづらい」を 体験しました



目に「ゴーグル」→ 白内障や視野狭窄
耳に「耳あて」→ 聞こえづらい状態
利き腕に「サポーター」と「重いバンド」
→ 麻痺や筋力の低下
「前かがみ姿勢体験ベルト」
→ 腰が曲がった状態



物の見え方が変わるので、
ちょっとした段差や
足元に何気に置かれた物に
気づきにくくなっていますね。

介護者は
周りや足元に気を配って、
ケガをしないように見守ります。

…誰にも
時間は等しく静かに過ぎていきます…。

誰にもおとずれる『老い』。
「身体機能が低下するってこういうこと」
と身をもって体験しましたが、
その気持ちまで理解することが
出来ました。

